

法令試験問題

| | | | |
|---------------------|--|----|--|
| 事業者名 及び 受験者氏名 | | 採点 | |
|---------------------|--|----|--|

(注意事項)

1. 本問題中「事業者」とあるのは、「一般貸切旅客自動車運送事業者」を指します。
2. 設問の文中には、条文の一部を省略しているものもあります。

【○×問題】

次の文章で正しいものに○印、間違っているものに×印を記入しなさい。

- (1) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を常に清潔に保持しなければならない。
()
- (2) 事業者は、旅客の運賃その他運輸に関する料金の届出をしようとする場合には、運賃及び料金の收受並びに事業者の責任に関する事項を申請書に記載しなければならない。
()
- (3) 「貸切バス選定・利用ガイドライン」は、一般貸切旅客自動車運送事業者が改善基準告示を遵守した運行を確保するために、目的地までの効率的な運行経路を選定する際の指針を示したものである。
()
- (4) 事業者は当該運送に適する設備がないときは、運送の引受けを拒絶することができる。
()
- (5) 事業者が、その事業計画を変更しようとするときに、認可を受けなければならない場合があります。では、下記の中で認可を必要とする事項を選び、該当する事項には○印を、そうでない事項には×印を記入しなさい。
- ①営業区域の変更 ()
- ②営業所の位置の変更 ()
- ③営業所ごとに配置する事業用自動車の数の変更 ()
- ④自動車車庫の位置及び収容能力の変更 ()
- ⑤主たる事務所の位置の変更 ()
- ⑥休憩仮眠施設の規模の変更 ()
- ⑦事業休止の再開 ()

(6) 事業者の事業用自動車の運転者が遵守しなければならない事項として、法令で定められた事項には○印を、そうでない事項には×印を()内に記入しなさい。

- ①道路運送車両法の規定による点検又はその確認をすること ()
- ②運行表を携行すること ()
- ③乗務を終了したときは、交替する運転者に対し、乗務中の事業用自動車、道路及び運行状況について通告すること ()
- ④運転操作に円滑を欠くおそれがある服装をしないこと ()

(7) 運行管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき、運行の可否を決定しなければならない。
()

(8) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が退職等により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを3年間保管しなければならない。
()

(9) 一般旅客自動車運送事業者は許可を受けて、その事業の管理を当該事業を管理するのに適している者へ委託することができる。
()

(10) 一般貸切旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の1日の拘束時間は、13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は18時間とすること、とされている。
()

(11) 一般旅客自動車運送事業者は、正当な理由がないのに許可又は認可を受けた事項を実施しないときは、国土交通大臣から1年以内において期間を定めて自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止を命ぜられることがある。
()

【選択問題】

次の文章の（ ）の中にあてはまる言葉を下から選び、記号を記入しなさい。

- (1) 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の（ ）を受けなければ、その効力を生じない。

ア. 許可 イ. 認可 ウ. 承認

- (2) 旅客自動車運送事業運輸規則は、旅客自動車運送事業の適正な運営を確保することにより、輸送の安全及び（ ）を図ることを目的とする。

ア. 事業者の利便 イ. 従業員の利便 ウ. 旅客の利便

- (3) 事業者は、法令により定められた報告書を、決められた時期に提出しなければなりません。では、事業者が提出する下記の報告書の、報告期間と提出時期を下欄から選び、（ ）内に記号を記入しなさい。

- ①事業報告書：報告期間（ ）に係るものを提出時期（ ）に提出
②輸送実績報告書：報告期間（ ）に係るものを提出時期（ ）に提出

<報告期間>

ア. 毎事業年度

イ. 毎年1月1日から12月31日迄の期間

ウ. 前年4月1日から3月31日迄の期間

エ. 前年10月1日から9月30日迄の期間

<提出時期>

オ. 毎事業年度の経過後100日以内 カ. 毎年7月31日まで

キ. 毎事業年度の経過後120日以内 ク. 毎年5月31日まで

- (4) 一般貸切旅客自動車運送事業の標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の（ ）に従わなければならないことが規定されている。

ア. 規定 イ. 命令 ウ. 指示

- (5) 一般旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、（ ）に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。

ア. 運行管理規程 イ. 就業規則 ウ. 事業計画

(6) 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して ()、弁明しなければならない。

ア. 誠実に イ. 時間を定めて ウ. 遅滞なく

(7) 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って事業用自動車の運転者の () 及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

ア. 休憩時間 イ. 勤務時間 ウ. 出勤時間

(8) 自動車運送事業の用に供する自動車は () ごとに定期点検整備をしなければならない。

ア. 三ヶ月 イ. 六ヶ月 ウ. 一年

(9) 事業者は、() に運行指示書を作成する。

ア. 運転者ごと イ. 車両ごと ウ. 運行ごと

(10) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、整備管理者の選任及び検査に関する () の規定に従うほか、省令に掲げる事項を遵守しなければならない。

ア. 道路運送法 イ. 道路交通法 ウ. 道路運送車両法

(11) 旅客自動車運送事業の事業用自動車の運転者の要件は、() 以上であり、第二種運転免許を取得し、その効力が停止されていないこと。

ア. 18歳 イ. 21歳 ウ. 24歳

(12) 旅客自動車運送事業者は、毎事業年度の経過後 () 以内に、輸送の安全に関する基本的な方針その他の輸送の安全に係る情報であって国土交通大臣が () で定める事項について、インターネットの利用その他の適切な方法により () しなければならない。

| | | | | |
|--------|--------|--------|---------|-------|
| ア. 15日 | イ. 30日 | ウ. 60日 | エ. 100日 | オ. 1年 |
| カ. 法 | キ. 公表 | ク. 告示 | ケ. 通達 | コ. 命令 |
| サ. 省令 | シ. 報告 | ス. 指導 | セ. 届出 | ソ. 回答 |

【筆記問題】

- (1) 旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者として選任してはならない者として法令で定められている者を1つ記入しなさい。

答. _____

- (2) 次の文章の（ ）の中にあてはまる語句を回答しなさい。

自動車の使用者は、自動車の走行距離、運行時の状態等から判断した適切な時期に、国土交通省令で定める技術上の基準により、灯火装置の点灯、制動装置の作動その他の（ ）に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。

答. _____

- (3) 次の文章の（ ）の中にあてはまる語句を回答しなさい。

「運送事業者に期待される安全管理の取組」として、事業者は、輸送の安全を確保するため、事故、（ ）情報等の定義及び収集手順を定め、それらの情報を収集する。

答. _____

法令試験問題 模範解答

| | | | |
|---------------------|--|----|--|
| 事業者名 及び 受験者氏名 | | 採点 | |
|---------------------|--|----|--|

(注意事項)

1. 本問題中「事業者」とあるのは、「一般貸切旅客自動車運送事業者」を指します。
2. 設問の文中には、条文の一部を省略しているものもあります。

【○×問題】

次の文章で正しいものに○印、間違っているものに×印を記入しなさい。

1点×20=20点

- (1) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を常に清潔に保持しなければならない。(運輸規則第44条) (○)

- (2) 事業者は、旅客の運賃その他運輸に関する料金の届出をしようとする場合には、運賃及び料金の收受並びに事業者の責任に関する事項を申請書に記載しなければならない。(施行規則第10条の2) (×)

- (3) 「貸切バス選定・利用ガイドライン」は、一般貸切旅客自動車運送事業者が改善基準告示を遵守した運行を確保するために、目的地までの効率的な運行経路を選定する際の指針を示したものである。(輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン) (×)

- (4) 事業者は当該運送に適する設備がないときは、運送の引受けを拒絶することができる。(道路運送法第13条) (○)

- (5) 事業者が、その事業計画を変更しようとするときに、認可を受けなければならない場合があります。では、下記の中で認可を必要とする事項を選び、該当する事項には○印を、そうでない事項には×印を記入しなさい。(道路運送法第15条)
 - ①営業区域の変更 (○)
 - ②営業所の位置の変更 (○)
 - ③営業所ごとに配置する事業用自動車の数の変更 (×)
 - ④自動車車庫の位置及び収容能力の変更 (○)
 - ⑤主たる事務所の位置の変更 (×)
 - ⑥休憩仮眠施設の規模の変更 (×)
 - ⑦事業休止の再開 (×)

(6) 事業者の事業用自動車の運転者が遵守しなければならない事項として、法令で定められた事項には○印を、そうでない事項には×印を()内に記入しなさい。(運輸規則第50条)

- ①道路運送車両法の規定による点検又はその確認をすること (○)
- ②運行表を携行すること (×)
- ③乗務を終了したときは、交替する運転者に対し、乗務中の事業用自動車、道路及び運行状況について通告すること (○)
- ④運転操作に円滑を欠くおそれがある服装をしないこと (○)

(7) 運行管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき、運行の可否を決定しなければならない。(車両法施行規則第32条第1項第2号)

(×)

(8) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が退職等により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを3年間保管しなければならない。(運輸規則第37条第2項)

(○)

(9) 一般旅客自動車運送事業者は許可を受けて、その事業の管理を当該事業を管理するのに適している者へ委託することができる。(道路運送法第35条)

(○)

(10) 一般貸切旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の1日の拘束時間は、13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は18時間とすること、とされている。(自動車運転者の労働時間等の改善のための基準第5条第1項)

(×)

(11) 一般旅客自動車運送事業者は、正当な理由がないのに許可又は認可を受けた事項を実施しないときは、国土交通大臣から1年以内において期間を定めて自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止を命ぜられることがある。(道路運送法第40条)

(×)

【選択問題】

次の文章の（ ）の中にあてはまる言葉を下から選び、記号を記入しなさい。

1点×17=17点

- (1) 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の（イ）を受けなければ、その効力を生じない。（道路運送法36条1項）

ア. 許可 イ. 認可 ウ. 承認

- (2) 旅客自動車運送事業運輸規則は、旅客自動車運送事業の適正な運営を確保することにより、輸送の安全及び（ウ）を図ることを目的とする。（運輸規則1条）

ア. 事業者の利便 イ. 従業員の利便 ウ. 旅客の利便

- (3) 事業者は、法令により定められた報告書を、決められた時期に提出しなければなりません。では、事業者が提出する下記の報告書の、報告期間と提出時期を下欄から選び、（ ）内に記号を記入しなさい。（報告規則第2条及び次表）

- ①事業報告書：報告期間（ア）に係るものを提出時期（オ）に提出
②輸送実績報告書：報告期間（ウ）に係るものを提出時期（ク）に提出

<報告期間>

ア. 毎事業年度

イ. 毎年1月1日から12月31日迄の期間

ウ. 前年4月1日から3月31日迄の期間

エ. 前年10月1日から9月30日迄の期間

<提出時期>

オ. 毎事業年度の経過後100日以内 カ. 毎年7月31日まで

キ. 毎事業年度の経過後120日以内 ク. 毎年5月31日まで

- (4) 一般貸切旅客自動車運送事業の標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の（ウ）に従わなければならないことが規定されている。（一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款第2条）

ア. 規定 イ. 命令 ウ. 指示

- (5) 一般旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、（ウ）に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。（道路運送法16条）

ア. 運行管理規程 イ. 就業規則 ウ. 事業計画

(6) 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して (ウ)、弁明しなければならない。(運輸規則3条)

ア. 誠実に イ. 時間を定めて ウ. 遅滞なく

(7) 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って事業用自動車の運転者の (イ) 及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。(運輸規則21条)

ア. 休憩時間 イ. 勤務時間 ウ. 出勤時間

(8) 自動車運送事業の用に供する自動車は (ア) ごとに定期点検整備をしなければならない。(道路運送車両法48条)

ア. 三ヶ月 イ. 六ヶ月 ウ. 一年

(9) 事業者は、(ウ) に運行指示書を作成する。(運輸規則28条の2)

ア. 運転者ごと イ. 車両ごと ウ. 運行ごと

(10) 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、整備管理者の選任及び検査に関する (ウ) の規定に従うほか、省令に掲げる事項を遵守しなければならない。(運輸規則第45条)

ア. 道路運送法 イ. 道路交通法 ウ. 道路運送車両法

(11) 旅客自動車運送事業の事業用自動車の運転者の要件は、(イ) 以上であり、第二種運転免許を取得し、その効力が停止されていないこと。(運転者の要件に関する政令1)

ア. 18歳 イ. 21歳 ウ. 24歳

(12) 旅客自動車運送事業者は、毎事業年度の経過後 (エ) 以内に、輸送の安全に関する基本的な方針その他の輸送の安全に係る情報であって国土交通大臣が (ク) で定める事項について、インターネットの利用その他の適切な方法により (キ) しなければならない。(運輸規則第47条の7)

| | | | | |
|--------|--------|--------|---------|-------|
| ア. 15日 | イ. 30日 | ウ. 60日 | エ. 100日 | オ. 1年 |
| カ. 法 | キ. 公表 | ク. 告示 | ケ. 通達 | コ. 命令 |
| サ. 省令 | シ. 報告 | ス. 指導 | セ. 届出 | ソ. 回答 |

【筆記問題】

1点×3＝3点

- (1) 旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者として選任してはならない者として法令で定められている者を1つ記入しなさい。(運輸規則第36条)

答. 日日雇い入れられる者、2月以内の期間を定めて使用される者、
試みの使用期間中の者、14日未満の期間ごとに賃金の支払いを受ける者

- (2) 次の文章の()の中にあてはまる語句を回答しなさい。

自動車の使用者は、自動車の走行距離、運行時の状態等から判断した適切な時期に、国土交通省令で定める技術上の基準により、灯火装置の点灯、制動装置の作動その他の()に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。(道路運送車両法第47条の2第1項)

答. 日常的

- (3) 次の文章の()の中にあてはまる語句を回答しなさい。

「運送事業者に期待される安全管理の取組」として、事業者は、輸送の安全を確保するため、事故、()情報等の定義及び収集手順を定め、それらの情報を収集する。(安全管理の進め方に関するガイドライン・事故情報)

答. ヒヤリ・ハット